

2020年大発会理事長挨拶

2020年1月6日

皆様、令和2年、明けましておめでとうございます。

今年もおだやかなお正月を迎えられたことと思います。

2020年の札幌証券取引所大発会に、
平井北海道財務局長をはじめご来賓の方々、
関係者、さらに最前列には多くの晴れ着の
証券レディにお越しいただきまして、まこ
とにありがとうございます。



(小池理事長)

一言ご挨拶させていただきます。

今年は今和になって最初のお正月でございます大変印象深い年になるのではないかと思います。さらに今年は庚子（かのえね）ということで子年でございます。これも十二支の最初の年になるということですので、いろんな意味で時代の幕開けにふさわしいスタートになるのではないかと考えております。

経済情勢は皆様ご承知のとおりでございますけれど、中東・中国などで紛争・摩擦がおきておまして不穏な情勢もございますけれど、世界情勢を見るとIMFでは昨年にと比べるとかなり高い経済成長を予測しております。



「手締め」
日本証券業協会
北海道地区協会 伊藤会長

日本におきまして、東京オリンピック・パラリンピックが56年振りに開かれる画期的な年でございます。

株価の方も年末にかけて上昇しておりまして、明るい希望を持って迎えられた年になっているのではないのかと思っております。

経済の話はこれくらいにしておきまして、オリンピック・パラリンピックでは札幌においてもサッカーに加えマラソンなどの競技も行われることになり、北海道道民としては楽しみが増えたわけでございます。今年は明るい年になっていただきたいと思っております。

さて、今日は札幌の鐘の打鐘のため北海道日本ハムファイターズの田中賢介さんをゲストとしてお招きしております。札幌とはご縁がある方でございます、札幌証券取引所大発会の初代のゲストでもあります。その時に田中賢介さんは「打鐘する者は最高の年になる」とおっしゃいました。その通りその年にはチームは日本シリーズを制されました。札幌にとりましては上場企業の増加など今振り返るとその通りだなと思っております。ご存知の通り、田中賢介さんは、昨年現役を引退されましたが、大好きな北海道のために、ファイターズのスペシャルアドバイザーとしてご就任されたばかりです。

打鐘の間に、田中さんには、チームの優勝を願って、ご参加の皆さんもそれぞれ願い事をして頂ければと思います。

大発会に当たりましてご挨拶させていただきました。

本年もよろしくお願ひします。

札証の鐘「打鐘」

「前回打鐘した際には日本ハムファイターズは優勝することができました。今後も色々な活動を通して北海道のために恩返ししていくつもりです」

日本ハムファイターズ
田中スペシャルアドバイザー

